

刊 行 に あ た り

ここに『令和2年版 統計かわごえ』を刊行いたします。

本書は川越市の人口、産業、経済、福祉、医療、教育、財政など各分野にわたる基礎的な統計資料を収録し、市勢の現況とその推移を明らかにするものです。

今日、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民生活のさまざまな場面で、不要不急の外出自粛等の制約を余儀なくされております。このようなコロナ禍において、活力ある地域社会をつくることが求められる中、将来動向を的確に把握する上で、統計の重要性は更に増していくものと考えております。

このため、「市民一人ひとりが住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち川越」の実現を図るべく、本書を活用するとともに、関係諸機関の企画立案及び研究並びに文化活動等における基礎指標として、幅広くご利用いただければ幸いです。

今後により一層内容の充実を図り、見やすくわかりやすい統計書にするよう努めてまいりたいと考えております。

本書の刊行にあたり、貴重な資料をご提供いただきました関係各位のご厚情に対しまして、心からお礼を申し上げますとともに、今後ともご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年5月

川越市長 川合善明

市紋章



中央に川越の「川」を置き、周囲に片仮名の「コエ」を配し、「川越」を象徴したものです。

(明治45年5月11日制定)

川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きることに誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

(昭和57年12月1日制定)

市の木 (かし)



(昭和57年10月15日制定)

市の花 (山吹)



市の鳥 (雁^{かり})



(平成4年12月1日制定)

